

第17号



©K.Okawara・Jet Inoue

iコミュ!

iのまち稲城 コミュニティ & コミュニケーション ペーパー!

社会福祉
協議会で

視察研修を行いました!



稲城市自治会連合会では、令和5年11月8日に4年ぶりとなる視察研修を開催しました。今年度は、稲城市社会福祉協議会の活動について、複合施設ふれんど平尾と福祉センターをメインに、施設見学や事業についての座学を実施しました。

社会福祉協議会は、地域の人々が住み慣れたま

ちで安心して生活が出来るように、様々な活動を行っています。地域での助け合いや支え合いといった「互助」の中核を担う自治会と社会福祉協議会が協力することで、ハンディキャブ事業やふれあいセンターの運営、ボランティア活動の支援など様々な地域福祉事業の拡充につながっていきます。

ともに支え みんなでつくるおもいやりのまち



稲城市社会福祉協議会
会長 川島 幹雄

社会福祉協議会は、社会福祉活動を推進することを目的とした、営利を目的としない民間組織です。福祉や生活課題などのご相談を受け、お話を聞いて、課題解決に向けて市民の皆さん、自治会や行政等たくさんの方たちと協力して、様々な事業や活動を行っています。皆様に支えられ、今年度は法人認可50周年を迎えることができました。

コロナが5類に移行し、自治会をはじめとする地域団体のイベントや事業が戻りつつありますが、会員の減少や担い手不足はこの数年の間に更に深刻な状態に

なっていました。私たち稲城社協も同様に会員数、会費が減少しており、大変厳しい状況にあります。

安全で安心できる地域社会、いざという時の助け合い等、自治会と社協の役割はとても大きく、これからも私たちと行政、関係機関が協力して地道な活動を続ける必要があると思います。

ボランティア活動を通じて、地域社会と地域福祉に貢献したい気持ちは社協も同じです。今後ともお互いの支援強化に努めてまいりたいと思いますので、ご協力をお願い申し上げます。

行政の助成制度を自治会事業に活用しませんか！

自治会関係事務費交付金

市では、掲示物の回覧や会議への委員出席など、様々な事務を自治会等に依頼しています。

この事務に係る交付金として、各町会・自治会等に対して、各区域における住民基本台帳（4月1日時点）の世帯数に130円を乗じた金額を「自治会関係事務費交付金」として交付しています。

この交付金は、町会・自治会等を運営する目的での使用であれば、特に用途を定めていません。



自治会防犯カメラ設置費補助金

更なる地域コミュニティの醸成と、安全で安心して暮らせるまちづくりを目的に、自治会が設置する、地域の見守り活動のための防犯カメラ整備に対して、その費用の一部を助成します。

この事業は市単独ではなく、東京都の「地域における見守り活動支援事業補助金」を活用しており、防犯カメラの設置にかかる費用の11/12（東京都が7/12、稲城市が4/12）を予算の範囲内で助成します。



活用自治会の事例を紹介します！

平尾自治会（自治会防犯カメラ設置費補助金）

助成金を活用して、令和5年度は3台の防犯カメラを自治会館周辺に整備しました。

きっかけは自治会館駐車場への不法投棄でしたが、施設利用者や通学中の児童・生徒の見守り等、防犯・犯罪抑止が主な目的です。

更に地域住民からの要望を踏まえ、現在34台の防犯カメラ設置に向けて動いています。事業費をなるべく抑えるよう、カメラをソーラー式にするほか、設置作業を地元業者に依頼し、使用申請等は自治会で行います。

今後も、地域住民が安全に安心して暮らせる環境の整備に努めていきたいです。



押立自治会（自治会集会施設建設費補助金）

押立自治会館は昭和57年（1982年）に建設されて以来、押立地域のコミュニティ施設の一つです。現在、地域で活動する40団体、年間延べ800名を超える方々が利用しており、押立地区の住民にとって大切な交流施設となっています。

今般実施した外壁補修は、前回平成10年（1998年）に実施してから20年以上経ち、屋根や壁面の劣化が著しいために、市の助成制度を活用しました。令和5年7月に1か月間の工期で予定通り修繕を行うことが出来ました。今後も利用者の声に耳を傾けながら、自治会館の使用環境や運用、地域の安全・安心に対する環境等の整備を図っていくために、計画的な助成制度の活用をしてまいります。



自治会集会施設建設費補助金

集会施設を整備することによって地域住民の自治向上に資することを目的に、自治会が設置する集会施設の新築、増築、改築及び修繕にかかる費用の一部を助成します。

施設の工事費用の2/3以内の金額を予算の範囲内で補助するもので、新築の場合は1,000万円、増築・改築・修繕の場合は300万円が補助上限となります。



資源ごみ集団回収補助金

自治会等の地域団体が、自主的に回収場所・回数を決めて、古紙や缶・ビン等の資源物を回収業者へ引き渡す集団回収について、市に登録のある集団回収実施団体に対し、回収量に応じた補助金を交付しています。

関心のある団体は、生活環境課ゴミ・リサイクル係へお問い合わせください。



※この他、東京都が市を介さずに直接補助を行っている事業もあります。

東京都から事業紹介の通知がありましたら、随時自治会長宛てに情報提供を行っています。

地

域

の

底

力

発

展

事

業

助

成

町会・自治会及び町会・自治会の連合組織が行う地域の課題解決のための取り組み等に対して、東京都が補助金の交付を行う「地域の底力発展事業助成」について、令和6年度も実施されます。

当補助金は、市を介さず、各自治会から直接東京都へ申請する流れとなっております。申請方法等の詳細につきましては、2月7日付で各自治会等にご案内させていただいておりますので、ご関心をお持ちの団体におかれましては、ぜひご活用ください。

過去の市内団体での活用実績（東京都生活文化スポーツ局ホームページより抜粋）

	申請団体名	事業名
令和5年度	向陽台地区連合会	夏まつりを通じた地域交流・向上・発展事業
	向陽台二丁目住宅自治会	向陽台二丁目住宅自治会防災訓練
	平尾自治会	盆踊り
	大丸自治会	2023 夏祭り（納涼盆踊り大会）
	稲城市自治会連合会	広報による自治会加入促進事業
	東長沼自治会	自治会広報の充実と拡大のためのデジタル活用講習会
	若葉台ワーズワースの丘自治会	2023 年度 若葉台ワーズワースの丘「餅つき大会」を通じた地域交流事業
	上平尾ひなた自治会	上平尾ひなた自治会 応急救護訓練・AED 訓練イベント
	若葉台蒼の区町会	若葉台蒼の区町会 転倒骨折予防体操教室事業
令和4年度	向陽台二丁目住宅自治会	向陽台二丁目デジタル活用推進事業
	向陽台地区連合会	向陽台地区災害対策本部設営と地区内自主防災組織 17 ヶ所との通信訓練
	平尾自治会	平尾自治会防災訓練
	若葉台ワーズワースの丘自治会	2022 年度 若葉台ワーズワースの丘「餅つき大会」を通じた地域交流事業
	上平尾ひなた自治会	上平尾ひなた自治会 防犯・防災イベント



稲城市自治会連合会が 社会福祉協議会より 表彰されました！

稲城市自治会連合会が、令和6年1月20日に開催された「稲城市社会福祉協議会 法人認可50周年記念式典」にて、永年にわたる事業運営への貢献を称えられ、表彰されました。

今後も、稲城市社会福祉協議会と連携して、地域福祉の向上・充実に努めてまいります！